

公 表 日

令和 3年 6月 7日

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|------------------------------|---|
| 業務の名称 | R 3 球磨川河道掘削検討及び地質調査業務 |
| 業務概要 | 別紙のとおり |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 服部 洋佑 熊本県八代市萩原町1丁目708-2 |
| 契約年月日 | 令和 3年 6月 7日 |
| 契約業者名 | 八千代エンジニアリング (株) |
| 契約業者の住所 | 福岡県福岡市中央区荒戸2-1-5 |
| 契 約 金 額 | 39,710,000円 (税込み) |
| 予 定 価 格 | 39,710,000円 (税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | 別紙のとおり |
| 業 務 場 所 | 八代河川国道事務所 |
| 業 種 区 分 | 土木関係建設コンサルタント業務 |
| 履行期間 (自) | 令和 3年 6月 8日 |
| 履行期間 (至) | 令和 4年 3月10日 |
| 備考 | 入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。 |

契約理由書

1. 業務件名 R 3 球磨川河道掘削検討及び地質調査業務
2. 履行場所 八代河川国道事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区荒戸 2 丁目 1 番 5 号
会社名：八千代エンジニアリング株式会社 九州支店
電 話：(092)751-1431
4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、「球磨川水系緊急治水対策プロジェクト」の河道掘削を実施するにあたって、既存資料や文献、路頭調査等を基に対策実施箇所の地質性状を整理し、工事実施の工程等を踏まえた地質調査計画を検討するとともに、河道掘削計画等の検討を行う。

2) 業務の内容

河道掘削予定地の土木地質踏査 一式、河道掘削予定地の地質土質性状の整理 一式、
地質調査計画の立案 一式、河道掘削計画検討 一式、機械ボーリング 一式、
標準貫入試験 一式、解析等調査 一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 20 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 30 者が入手（ダウンロード）し、4 者から参加表明書が提出され、3 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する 3 者を技術提案書の提出者として選定し、3 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」、特定テーマの「球磨川の河道掘削検討に関する地質調査計画を検討する上での留意点について」に対する技術提案について総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 工務第一課長